

通学路安全点検とは

- 2012年の京都府亀岡市、2021年6月の千葉県八街市で発生した小学生が死傷する交通事故を受け、文部科学省、国土交通省及び警察庁が連携して、全国の市町村立の通学路について、教育委員会・学校・PTA、道路管理者、警察等による合同点検を実施するよう通知
- 後を絶たない事故を受けて、通学路安全点検は毎年行うべき重要な取り組みとして全国の自治体に定着

通学路安全点検の課題



自治体あたり毎年100-200の要望に対応
点検・要望作成・取りまとめ・連携・結果公開がアナログ

学校関係者

- ✓ 紙地図や手書き要望書の対応が大変
- ✓ 危険地点の評価が担当者によってバラつき

教育委員会

- ✓ 取りまとめ/確認や報告が大変
- ✓ 関係者とのエクセルベースでのやり取りが大変

行政担当者

- ✓ 要望ファイル単位での対策検討が大変
- ✓ 対策結果・地図の資料作成が大変

共通

- ✓ 過年度の要望場所・対策場所/内容がマップ上でデータ統合されていない

通学路安全点検支援システムとは

学校・PTAから、教育委員会や行政関係者まで地域全体で通学路安全点検の効率化、安全対策の強化を支援するWebサービスです



← 安全点検・要望作成から進捗管理・対策・公開までトータルサポート! →

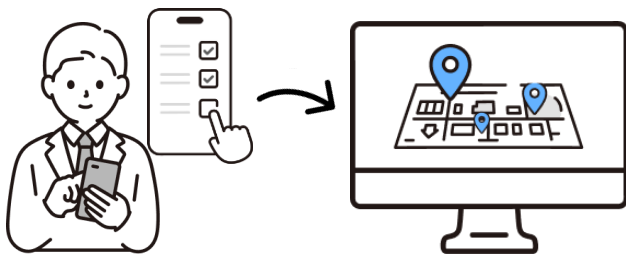
▼サービスイメージ (PC)



サービスイメージ (スマホ) ▲

学校関係者

要望作成・収集の効率化



- お使いのスマートフォンから簡単ステップで危険箇所・対策要望の作成が可能！
- 要望は自動収集されるので学校はすぐに要望内容を確認できます！



要望掲載情報が自動でマップ&リストに表示

危険箇所や対策要望を簡単入力&送信

教育委員会

関係者連携の効率化



- PCから要望を簡単に確認可能！
- 各要望ごとの担当者設定やステータス管理、一般公開設定も直感的！



要望のステータス管理について担当者が直感的に変更可能

行政担当者

安全対策強化・報告効率化



- 交通事故リスクマップを活用し、迅速かつ納得感ある優先度・内容の判断が可能に
- 現場の対策情報を抜け漏れなく、簡単に記録・連携



指定エリアの交通事故発生リスクデータを表示可能